

Japan ALTEZZA Circuit Challenge

Rd.2 MIHAMA

参加についてのご案内

1. 参加について

1.1. 開催概要

- 日時: 2018年10月20日(土) ※雨天決行
- 会場: 美浜サーキット(愛知県知多郡美浜町)HP: <http://mihama-ck.com/>
- 時間: 9:00~17:00(ゲートオープン 8:00)
- 走行形式: クラス別フリー走行 グリップのみ
- 費用: 15,000円/台(ガードレール保険 1口 1,000円込)

1.2. ゲストドライバーについて

- 元スーパー耐久ドライバーで、現在アルテツァオーナーの中村慎太郎様がゲストドライバーとして参加することが決定いたしました。
- 同乗走行にてドライビングなどのアドバイスを受けたり、参加者ご自身の車両を運転して頂くことも可能です。
 - こちらについて、追加費用は一切かかりません。
- 枠に限りがあるため、当日は先着順でのご案内とさせていただきます。
 - ご希望の方は、なるべくお早めの受付をよろしくお願いいたします。

1.3. その他案内

- 美浜サーキット内レストランにて使用できる食券を販売致します。
 - 価格は1枚600円で牛丼・カレー・パスタより選択可能です。(1ドリンク付き)
- ヘルメット(フルフェイスもしくはジェットタイプ)・グローブ(軍手不可)、ガラスレンズの車両についてはテープ類をご準備ください。
- 走行中の服装は長袖・長ズボンで、靴は運転に支障の無いものをお願いします。
 - 詳細については 2.1 服装・装備について・2.2 車両について をご確認ください。
- 会場内は必ず徐行運転をして安全に移動してください。
- 会場内で起こったトラブル(事故・盗難等)に関して主催又はサーキット側は一切の責任を負いませんのでご了承ください。
- 会場内で出たゴミ等は各自で持ち帰ってください。

- エントリー後のキャンセルはエントリー費に対して開催日までの日数に応じたキャンセル料をご請求させていただきますのでご注意ください。
 - 14～8 日前 50%
 - 7 日前～当日 100%

2. 走行規定

美浜サーキットは前回開催した YZ サーキットに比べ、走行規定が非常に厳しくなっております。熟読の上お越しく下さい。

2.1. 服装・装備について

- 服装は肌が露出しないものを着用すること(材質は問わない)。
 - 長袖・長ズボン・靴など運転に適した格好でご来場ください。
 - 同乗者もこれに準じた服装とします。
 - 怪我などがあった場合においても、主催・サーキット側では一切の責任は負わない。
- 指の露出しないグローブ(軍手は不可)を着用すること。
 - 同乗者は軍手でも可とします。
- フルフェイスもしくはジェットタイプのヘルメットを着用すること。
- 3 点式以上のシートベルトを着用すること。

2.2. 車両について

- ガラス製のヘッドライト・灯火類は必ずテーピングを行うこと。
- 3 点式以上のシートベルトを装着すること。
- **消音効果のあるマフラー・サイレンサーを装着していること。**(98dB 未満目安)
 - スタッフが走行不可と判断した場合であっても、エントリー費用の返金は行わない。
- タイヤ溝はスリップサインが出ていないかどうか確認すること。
- 走行前に必ずオイル漏れがないか、ボルト・ナットの緩みがないかのチェックを行うこと。
 - オイル漏れなどのコースを痛める可能性のある車両は走行不可とする。
- ブレーキマスターシリンダータンク部のテーピングをすること。
- 一般的な自動車であれば基本的に走行可能とする。
 - 車高が 160cm 以上の車両は横転の危険性が高いため走行不可とする。
- 前後牽引フックが利用可能な状態であること。
 - ダミーフックは走行前に取り外すこと。

2.3. オープンカーについて

- 安全のため、4 点式以上のロールバー・ハードトップの装着を推奨する。
- 下記いずれかの項目を満たしている場合はオープン状態での走行を可能とする。
 - T バールーフ
 - タルガトップ
 - スチール製ロールバー+4 点以上のシートベルト(同乗する場合は助手席も含む)
- ファッションバーが装着されている場合、走行することは可能だが、主催・サーキット側では一切の責任は負わないことに留意する(サーキット規定に準ずる)。

2.4.同乗走行について

- 同乗者は同乗走行誓約書に記名し提出すること。
- 同乗者もドライバーズミーティングを必ず受講すること。
- 同乗は 16 歳以上(サーキット規定に準ずる)とする。
 - 親族であることを証明できる場合のみ、小学 5 年生以上、かつ 3 点式以上のシートベルトを着用でき、シートベルトと肩の間に緩衝材を設けられる場合は同乗可能とする。
- 同乗は助手席のみ(ドライバー+同乗者の合計 2 名)とする。
- 同乗走行時は、助手席の窓も開けないこと。

3. 走行時の注意

3.1.諸注意

- 当日のドライバーズミーティング(以下ドラミ)を必ず受講すること。
 - ドラミを受講されていない方は走行することができません。
 - 遅刻などでドラミを受講できなかった場合は、主催者に相談すること。
- **運転席の窓は開けないこと(サーキット規定に準ずる)。**
 - ただし、同乗走行時は、助手席の窓も開けないこと。
- ピットイン/アウト時は合図(ウインカー)を出してから行うこと。
 - ピットイン時はスローダウンしながらコースのアウト側を走行すること。
 - ピットアウト時は一旦停止し、コース内を走行する車両に注意して合流すること。
 - ピットロード出口にスタッフがいる場合は、その指示に従うこと。
 - コースイン時にホワイトラインを踏まないこと。
- オフィシャルが提示したフラッグ指示を無視したドライバーは、走行を中止させます。フラッグを見て走行する程度の余裕をもって走行すること。
- コースアウトした場合は、一度必ずピットまで戻り、下回りの点検・清掃後安全を確認してから走行を続けること。
- コース上での車両の停止はしないこと。
 - 但し車両トラブル時を除く。
- コース内で車両から降りないこと(車両炎上などの緊急時を除く)。
- ドリフトをしているとみなした場合、その後の走行を禁止とする。
 - この際、エントリー費用の返金は行わない。
- 後方から速い車両が接近してきた場合は、無理のないように安全に道を譲ること。
 - 直線区間で、避ける方向に合図(ウインカー)を出して譲ることを推奨とする。

3.2. その他注意事項

- **ゲートオープンの 8:00 以降に到着すること。**
 - **近隣に住宅地があります。ご配慮をお願い致します。**
- **暖機運転・空吹かしの可能時間は 8:30 以降とする。**
- サーキット近辺は道路が狭く、住宅もあるため、往来時は十分に注意すること。
- ピット・パドック内では徐行(10km/h 以下)してください。
- 走行時、写真・動画撮影があります。撮影されたデータは Web 上に公開されます。
- 喫煙は指定場所にて喫煙すること。
- ゴミ・吸い殻・空き缶等は指定場所に捨てること。
- 廃タイヤ・廃オイル・破損した部品などは各自持ち帰ること。
- 施設敷地内でのオイル交換は禁止とする(継ぎ足しは可)。
- スタッフ及びサーキット関係者の指示に従うこと。
- フラッグの無視・危険行為など、悪質な場合は今後の走行を禁止とする。
 - この際、エントリー費用の返金を行わない。
- ガードレール・フェンス・その他施設の破損時の損害は実費精算とする。
- 午前に第二・第三駐車場にてオートテストが開催される為、駐車スペースに限りがあります。譲り合ってご使用ください。

その他、不明な点は japan.altezza.circuit.challenge@gmail.com までお願いいたします。

4. 改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
初版	平成 30 年 9 月 1 日	初版発行
第二版	平成 30 年 10 月 14 日	美浜サーキット走行規定に合わせ変更

Copyright © 2018 Japan ALTEZZA Circuit Challenge All Rights Reserved.

当案内を JACC に関する目的以外で利用することを禁じます。

5. 各種フラッグについて



イエローフラッグ

前方注意。前方にて走行中の車両がスピン・コースアウトなどの時に振られます。
グリーンフラッグが振られるまでは速度を落とし、追い越しはしないこと。(停止車両の追い越しは可)



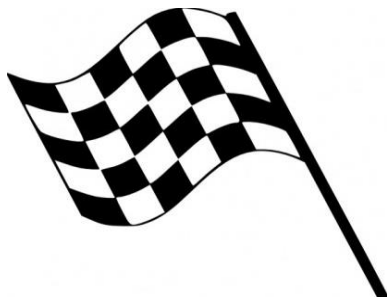
レッドフラッグ

コース上にて車両が自走不可能な状況(クラッシュ・故障など)の時に振られます。
速やかに速度を落とし、ピットに戻ってください。



グリーンフラッグ

黄旗や赤旗の障害除去後、通常走行が可能な状態の時に振られます。
この旗を通り過ぎてからは追い越し・速度制限はありません。



チェッカーフラッグ

走行終了時に振られます。確認後の周回を最後に、速度を落としピットに戻ってください。
入れ替わりで次の枠の車両が入るので注意してください。

6. あると便利なもの

- 予備タイヤ・ホイール
サーキット走行時は街乗りとは比較にならないほどタイヤの消耗が早いです。
また、縁石などに引っ掛けてホイールが曲がってしまったりする場合がありますので、余裕があれば予備のタイヤ・ホイールを用意しておくで安心です。
- 養生テープなどのテープ類・タイラップ
ゼッケンの貼り付け、ガラス製のライトのテーピング、外れた部品の仮固定などに利用できます。あると便利なものというよりは必需品です。
- 大きめのゴミ袋・ビニール袋
本来のゴミ袋として使用するだけでなく、雨天時のブルーシート代わりに利用したり、破壊したオイルクーラーなどを入れたり役立ちます。
- 車載カメラ
自分一人で見返して反省するもよし、上手い人に見てもらうもよし、上手い人の車に付けて技術を盗んだりするのもよし。
- レジャーシート・テーブル・イス・クーラーボックスなど
貸し切り走行会ですので、ピットは比較的自由に利用することができます(とは言ってもスペースに限りはあるので、場所を譲り合ってください)
荷物置きにも使えますし、イスだけでも余裕があれば持ってくることをお勧めします。
- 着替え
サーキット走行はスポーツです。秋とはいえ、1 枠走行したら汗かきます。用意しておいたほうがいいでしょう。
- ジャッキや工具類
タイヤ交換やトラブル対応など、サーキットでは色々なことが起きますので、一通りあると便利です。
と言っても、サーキットに到着してから荷物を下ろすのが苦にならない程度にとどめておきましょう。